

研究活動一覽

秋林 こずえ

<書評>

『軍隊と性暴力——朝鮮半島の20世紀』 宋連玉・金榮著 『女性・戦争・人権』11号 128頁-132頁 2011年10月

<研究発表>

「安保理決議とジェンダー：1325号「女性・平和・安全保障」とその後」 日本平和学会2011年秋季研究集会学会「公共性と平和」分科会 広島修道大学 2011年10月23日 2011年10月

「『軍事主義を許さない国際女性ネットワーク』—ジェンダー視点からの軍事基地撤廃グローバル・ネットワーク」 シリーズ「グローバルジャスティス」同志社大学 2011年12月5日 2011年12月

「『軍事主義を許さない国際女性ネットワーク』—ジェンダー視点からの基地撤廃グローバルネットワーク」 日韓合同研究会東アジア米軍基地と女性の人権 東北アジア歴史財団、ソウル 2011年12月16日～17日 2011年12月

<講演他>

「ジェンダーの視点から考える「平和」と「安全」」 軍事主義・女性に対する暴力とたたかう 16日間キャンペーン2011 渋谷区女性センター・アイリス 2011年11月25日 2011年11月

「女性自衛官の人権裁判を通して考える軍隊と人権」(コメント) 女性就業支援センター、東京都港区 2011年11月26日 2011年11月

<その他>

“Preface in Reaching Critical Will of the Women’s International League for Peace and Freedom. (2011).” Costs, risks, and myths of nuclear power. NGO worldwide study on the catastrophe at the Fukushima Dai-ichi Nuclear Power Station. pp. 6-7. 2011年

朝日 稔 (関下 稔)

<論文>

「R&D投資の国際化と多国籍企業の海外子会社—グローバル時代の技術の「秘匿」と「伝播」の二面戦略の新展開—」 関東学院大学経済学会研究論集『経済系』第246号 2011年1月 pp.1-26 関東学院大学経済学会 2011年1月

「アメリカ多国籍企業の科学技術・管理・サービス」 『立命館国際研究』 2011年3月

立命館国際研究 24-3, March 2012

労働者のグローバルな活用と業務展開—H-1B/L-1
ビザの利用とオフショアアウトソーシング活動の功
罪を考える— (一)

第23巻3号 pp.107-135
立命館大学国際関係学会

「アメリカ多国籍企業の科学技術・管理・サービス
労働者のグローバルな活用と業務展開—H-1B/L-1
ビザの利用とオフショアアウトソーシング活動の功
罪を考える— (二)」

『立命館国際研究』
第24巻1号 pp.147-182
立命館大学国際関係学会

2011年6月

「21世紀の多国籍企業概説—日米中トライアングル
関係の経済的基軸を考える—」

『立命館国際地域研究』
第34号 pp.107-125
立命館大学国際地域研究所

2011年10月

「21世紀の多国籍企業の企業内貿易の特徴とその含
意—USDIA2004とFDIUS2002の比較をもとに—」

『立命館国際研究』
第24巻2号 pp.121-149
立命館大学国際関係学会

2011年10月

足立 研幾

< 著書 >

「グローバル化時代の政府間関係」

『エティック国際関係学』
東信堂

2011年3月

< 論文 >

「重複レジーム間の調整に関する一考察」

『立命館国際研究』
第23巻3号 pp.1-16
立命館大学国際関係学会

2011年3月

< 研究報告 >

“Future of China-Japan relationship”

Roundtable Conference
“China and Asia-Pacific
International Relations,” co-
sponsored by The Global
Forum of Chinese Political
Scientists & American
University Center for Asian
Studies

2011年4月

“Withering anti-militarism in Japan?: 11.9, 9.11,
and 3.11”

2011 Six University
Conference “New
Challenges and
Opportunities for Foreign
Policy Making”

2011年10月

“Institutional interplay and the development of
conventional weapons governance”

ISSS-ISAC Annual
Conference, Irvine USA

2011年10月

< 学会司会 >

Competing Authorities in Southeast-Asia: the
Normative Authority of International
Organizations and unforeseen Local Political
Responses

International Studies
Association 52nd Annual
Convention, Montreal
Canada

2011年3月

<講演>

- | | | |
|---|--|---------|
| “Korean Peninsula and Japan” | Delta Phi Epsilon | 2011年1月 |
| “Japan’s Foreign Policy: Ghost of Yoshida Doctrine” | 161 st Washington Asian Forum | 2011年1月 |

<パネリスト>

- | | | |
|--|-----------------------|---------|
| Panel Discussion “The Future US-Japan Relations” | Georgetown University | 2011年2月 |
| Panel Discussion “Japan: Crisis in Communication,” co-sponsored by School of Communication & School of International Service | American University | 2011年3月 |

安藤 次男

<著書>

- | | | |
|---------------|-------|---------|
| 『現代アメリカ政治外交史』 | 法律文化社 | 2011年9月 |
|---------------|-------|---------|

<論文>

- | | | |
|---|--|---------|
| 「経済、政治与文化交错的美关系
—以 20 世纪 80 年代末的 FSX 问题为例」(田庆立訳) | 宋志勇, 郑尉主编『全球化时代东亚的制度改革』455-464 頁 天津: 天津人民出版社 | 2011年2月 |
| 「変わりゆく国際社会と国際関係学の課題」 | 奥田宏司ほか編『エティック国際関係学』東信堂 | 2011年3月 |
| 「新しい日米関係をどう作るか」 | 大久保史郎ほか編『日本は変わるか』法律文化社 | 2011年4月 |

池田 淑子

<論文>

- | | | |
|---|---|---------|
| “A Case of Cinematic Projection: How the Japanese Find Themselves in American Characters in Japanese Films” | <i>Japan as Represented in the European Media</i> (Chapter III Japan and the West: Mutual images and Influences, pp.163-183) Vytautas Magnus University | 2011年3月 |
|---|---|---------|

<研究発表>

- | | | |
|--|--|----------|
| “The Ambivalent Images of Japanese Businessmen in American Films: From A Majority of One (1961) to Lost in Translation (2005)” | Japan Foundation Research grant program 2011-2012: the International Joint Research Project “Development of “Japan” in the West: comparative analysis” Vytautas Magnus University, Lithuania
2011年11月4日 | 2011年11月 |
|--|--|----------|

石原 直紀

<論文>

「国連平和活動と警察」 『人類の道しるべとしての国際法』 国際書院
2011年10月16日

及川 正博

<学会報告及び司会>

“Japanese Style Debate: Hexagonal Debate as a Means of Intercultural Communication” Michihiro Matsumoto (President, The International Debate Association) (司会)
立命館大学国際関係学会主催
恒心館 729 教室
2011年2月5日

“Soccer Debate and Intercultural Communication” 関西サッカー・ディベート協会研修会 立命館大学衣笠セミナー・ハウス (西園寺記念館) K205 会議室
2011年2月6日

「二言語使用者で英語が非母語話者である場合の教員の現状—ブルネイ人教員の役割と関心事項—」 第27回日本比較生活文化学会研究発表大会 芝田征二 (秀明大学) (司会) 大阪学院大学5号館 B2-01 教室
2011年11月19日

「国際ビジネスコミュニケーションの視点から見るグロービッシュの今後」 第27回日本比較生活文化学会研究発表大会 高森桃太郎 (同志社大学大学院商学研究科博士後期課程) (司会) 大阪学院大学5号館 B2-01 教室
2011年11月20日

「バイリンガル・ディベートの効用」 関西サッカー・ディベート協会研修会 立命館大学衣笠セミナー・ハウス (西園寺記念館) K205 会議室
2011年11月25日

“Haragei: A Japanese Way of Communication” 2011年度日本比較生活文化学会関西支部秋季例会
Michihiro Matsumoto (President, The International Debate Association) (司会)
立命館大学恒心館 729 教室
2011年11月26日

<その他の文筆活動>

「アーサー・ミラー劇の特色と『みんな我が子』」 All My Sons (公演案内ブックレット) 梅田芸術劇場
企画・制作・主催
2011年12月2日発行

小木 裕文

<論文>

- 「グローバル化と人の移動」 『消費者主権の実現に向けて』 2011年4月
第一生命消費者問題研究グループ

奥田 宏司

<論文>

- 「基軸通貨ドルのゆくえ」 大久保、高橋編『日本は変わるか』 67-95ページ 2011年4月
法律文化社

- 「ユーロ決済機構の高度化（TARGET2）について」 『立命館国際研究』 2011年6月
第24巻1号1-29ページ
立命館大学国際関係学会

- 「アメリカ金融危機前後の米国際収支の概念的区分と諸項目の概算値」 『立命館国際研究』 2011年10月
第24巻2号1-39ページ
立命館大学国際関係学会

<学会発表>

- 「金融危機後のドル体制」 国際経済学会 関西支部 特別シンポジウム 関西学院大学大阪梅田キャンパス 2011年12月
2011年12月17日

夏 剛

<論文>

- 「毛沢東^{コンプレックス}情結」と「北京^{コンプレックス}情結」——当代中国の政治文化の根底の基本線・中軸線（中） 『立命館国際研究』 2011年3月
第23巻3号 pp.17-42
立命館大学国際関係学会

- 「毛沢東^{コンプレックス}情結」と「北京^{コンプレックス}情結」——当代中国の政治文化の根底の基本線・中軸線（下） 『立命館国際研究』 2011年6月
第24巻1号 pp.31-66
立命館大学国際関係学会

- 「从称谓“魔杖”管窥中国政要心迹及中国社会规则（下之1）——《晚年周恩来》、《毛泽东私人医生回忆录》、《毛家湾纪实》、《国家的囚徒》、《大红灯笼高高挂》等禁域・深宫话语联析」 『立命館国際研究』 2011年10月
第24巻2号 pp.41-82
立命館大学国際関係学会

<研究発表>

- 「人称代名詞の有無・用法に見る日中言語の異同」 立命館孔子学院「日中言語のずれに関する研究会」 2011年10月
2011年10月28日

桂 良太郎

<論文>

「Toward the networking of museums for a new approach to peace-The creation of a more mature Global Citizenry, as well as a review of the problems and prospects of peace museums-」	The 5th No Gun Ri Academic Conference for International Peace pp.55-60 No Gun Ri International Peace Foundation Korea National Assembly Library 21 December, 2011	2011年12月
--	---	----------

<講演>

「アジアの社会福祉から学ぶもの—現代日本の社会問題を読み解く視点—」	社会福祉講演会 大阪市社会福祉研修・情報センター 2011年2月3日	2011年2月
------------------------------------	------------------------------------	---------

「日本を超えるアジアのNPOとCSR—シンガポールとベトナムからみたアジアの未来—」	特定非営利活動法人 奈良NPOセンター 2011年度「奈良NPO フェアラム」 奈良県文化会館 2011年2月11日	2011年2月
--	--	---------

「現代日本の社会福祉問題を読み解く視点—アジアの社会福祉から学ぶもの—」	特定非営利活動法人「CIF ジャパン」 京都府国際センター 2011年10月30日	2011年10月
--------------------------------------	---	----------

<その他の執筆活動>

「世界の暮らしと文化—シンガポール—① シンガポールのゆめ・ゆとり・ゆうき」(研究ノート)	『人権と部落問題』2011年1号 No.810 51-56頁 (社) 部落問題研究所 2011年1月1日	2011年1月
--	--	---------

「世界の暮らしと文化—シンガポール—② シンガポールのゆめ・ゆとり・ゆうき」(研究ノート)	『人権と部落問題』2011年2号 No.811 59-64頁 (社) 部落問題研究所 2011年2月1日	2011年2月
--	--	---------

「世界の暮らしと文化—シンガポール—③ シンガポールのゆめ・ゆとり・ゆうき」(研究ノート)	『人権と部落問題』2011年3号 No.813 60-65頁 (社) 部落問題研究所 2011年3月1日	2011年3月
--	--	---------

<その他>

「生駒の高山を、世界の高山へ！」(下)	毎日新聞(奈良版) 毎日新聞社 2011年3月9日(エッセイ)	2011年3月
---------------------	---------------------------------	---------

「生駒の高山を、世界の高山へ！」(下)	毎日新聞(奈良版) 毎日新聞社 2011年3月16日(エッセイ)	2011年3月
---------------------	----------------------------------	---------

学移連と私「生駒の高山を、世界の高山へ！」	『我が青春の学移連』第2号, 246-250頁 学移連OB会設立準備会 2011年5月22日(エッセイ)	2011年5月
-----------------------	--	---------

「地元学」をはじめよう！(上) —「生駒・高山を救うのは地元の子どもたち」—	毎日新聞(奈良版) 毎日新聞社	2011年7月
---	-----------------	---------

	2011年7月13日 (エッセイ)	
「地元学」をはじめよう! (下) —「生駒・高山の宝ものをさがそう会」の「一期一会」—	毎日新聞 (奈良版) 毎日新聞社 2011年7月20日 (エッセイ)	2011年7月
「里山論」—たかが「里山」、されど「里山」—	市民講座 京都自由大学 2011年12月2日	2011年12月
加藤 恒彦		
<研究発表>		
大会シンポジウム<グローバリゼーションのなかの 黒人研究>について	黒人研究会 2011年5月例会	2011年5月
“The Significance of <i>More Than Just Race</i> ”	黒人研究会 10月例会報告	2011年10月
河村 律子		
<論文>		
「食品由来リスクの認知要因の再検討—ラダリング 法による国際研究—」(共著)	『農業経済研究』 第82巻第4号 pp.230-242 日本農業経済学会	2011年3月
「農家の女性が先生に—女性農業委員による食育活動」	『農業と経済』 第77巻第12号 pp.45-51 昭和堂	2011年12月
<研究発表>		
「大学コンソーシアム京都のインターンシップ・プログラム の効果と課題」	公益財団法人大学コンソーシアム京都「2010年度第16回 FDフォーラム」 京都外国語大学 2011年3月6日	2011年3月
君島 東彦		
<論文>		
“Global Constitutionalism and Japan’s Constitutional Pacifism”	『立命館国際研究』 第23巻3号43-61頁 立命館大学国際関係学会	2011年3月
「多面体としての憲法9条——1つの見取り図」	市川正人・徐勝編著 『現代における人権と平和の 法的探求——法のあり方と担 い手論』(日本評論社, 2011 年) 173-187頁	2011年9月
“Global Constitutionalism and Japan’s Constitutional Pacifism”	Vidya Jain (ed.), <i>Peace, Non- violence and Gandhian Concerns</i> (Jaipur, India: Rawat Publications, 2011)	2011年10月

<学会発表>

- | | | |
|---|--|----------|
| 「平和的生存権論の現段階」 | 日本平和学会春季研究大会
「憲法と平和」分科会
於・新潟国際情報大学
2011年6月5日 | 2011年6月 |
| “New Agenda for Peace Research in the Asia-Pacific” | Asia-Pacific Peace Research
Association Conference 2011
於・立命館大学衣笠キャンパス
2011年10月14-16日 | 2011年10月 |
| 「対テロ戦争の10年を振り返る——安全の専制, 世界内戦, 法の弛緩・変容, 市民による修復」 | 日本平和学会秋季研究大会・
部会 III 於・広島修道大学
2011年10月30日 | 2011年10月 |

<国際会議>

- | | | |
|---|---|---------|
| Global Partnership for the Prevention of Armed Conflict | Northeast Asia Regional
Steering Group Meeting
Beijing
2011年3月28-29日 | 2011年3月 |
|---|---|---------|

<その他の文筆活動>

- | | | |
|---|----------------------------------|---------|
| 「ミュージアムおすすめの一冊 畑谷史代著『シベリア抑留とは何だったのか——詩人・石原吉郎のみちのり』」 | 『立命館大学国際平和ミュージアムだより』
19巻1号10頁 | 2011年8月 |
|---|----------------------------------|---------|

清本 修身

<講演>

- | | | |
|-----------|-------|----------|
| 「社説と提言報道」 | 江戸川大学 | 2011年10月 |
|-----------|-------|----------|

<その他の文筆活動>

- | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------------|---------|
| 「東南アジア4カ国の情勢分析」 | 『ブリタニカ国際年鑑 2011
年版』
ブリタニカ・ジャパン社 | 2011年4月 |
| 「1982年 イスラエルのレバノン侵攻 PLOが「仮死」した作戦」 | 『季刊アラブ』第137号
日本アラブ協会 | 2011年9月 |

小山 昌久

<講演>

- | | | |
|---|---|----------|
| 「Economic Development Learnt from Japanese Experiences」 | 世界銀行研修プログラム中の
1講座
立命館朱雀キャンパス
2011年11月18日 | 2011年11月 |
|---|---|----------|

<その他>

- | | | |
|---|-----------------------------|----------|
| Highlights of Japanese Development Experience: Lessons for JJ/WBGSP Alumni Joint Course | 第4回 世銀奨学生短期セミナー 主催:世界銀行研究所, | 2011年11月 |
|---|-----------------------------|----------|

- (企画、コーディネーター担当)
- 立命館大学 立命館東京キャンパス, 朱雀キャンパス
2011年11月13日-19日
- 国際協力キャリアフェア in 京都
「持続可能な国際協力」
(パネルディスカッション コーディネーター)
- 主催：立命館大学, 国際関係研究科 後援：大学コンソーシアム京都、(株)国際開発ジャーナル社他 立命館大学衣笠キャンパス敬学館
2011年12月3日
- 2011年12月
- 佐藤 誠
- <著書>
- 『エティック国際関係学』(共著)
- 奥田宏司・佐藤誠・原毅彦・文京洙編 p1-p278
東信堂
- 2011年3月
- 末近 浩太
- <論文>
- “Arab Nationalism Twisted?: The Syrian Ba’th Regime’s Strategies for Nation/State-building”
- Yusuke Murakami, Hiroyuki Yamamoto and Hiromi Komori (eds.), *Enduring States: In the Face of Challenges from Within and Without* pp. 84-98 Kyoto: Kyoto University Press
- 2011年
- 『テロ組織』が政党になるとき：第二共和制の成立と『ヒズブッラーのレバノン化』
- 『立命館国際研究』第24巻1号 pp. 67-100
立命館大学国際関係学会
- 2011年6月
- 『2010年の歴史学会 回顧と展望：西アジア・北アフリカ（近現代）』
- 『史学雑誌』第120巻第5号 pp. 293-297 財団法人史学会
- 2011年6月
- <翻訳>
- ダン・コンシャープボク, ダウド・アラミー (白杵陽監訳)
『双方の視点から描く パレスチナ/イスラエル紛争史』(第4, 5, 6章担当)
- 岩波書店
- 2011年
- <研究発表>
- 「中東地域の紛争予防における上位/下位の非国家主体：「レバノン問題」におけるアラブ連盟とヒズブッラー」
- 科学研究費補助金基盤研究A「中東における紛争予防に関する学際的研究の構築」同志社大学
2011年1月30日
- 2011年1月
- 「民主化と伝統的社会紐帯：レバノンの2005年『杉の木革命』と多極共存型民主主義」
- 科学研究費補助金基盤研究A「現代中東・アジア地域における紛争・国家破綻と社会運動」神戸大学
2011年9月2日
- 2011年9月

立命館国際研究 24-3, March 2012

「東アラブ地域のイスラーム主義運動にとっての10年」(パネリスト)	WIAS-TIAS-KIAS 共催シンポジウム「10年目の9.11: 国際社会とイスラーム世界はどう変わったか」早稲田大学 2011年9月11日	2011年9月
「サバルタン・ヒズブッラーの日常実践:『抵抗社会』の建設と社会サービス」	京都大学地域研究統合情報センター「中東地域における経済自由化と統治メカニズムの頑健性に関する比較研究」研究会 京都大学東京オフィス 2011年11月5日	2011年11月
「レバノン:2005年『杉の木革命』と多極共存型民主主義」	科学研究費補助金基盤研究A「現代中東・アジア地域における紛争・国家破綻と社会運動」中東政治学ワークショップ」東京外国語大学本郷サテライト 2011年12月5日	2011年12月
<その他の文筆活動>		
「ヒズボラ:『抵抗社会』の団結力」(中東レポート)	「Asahi 中東マガジン」朝日新聞社 2011年1月18日	2011年1月
「ヒズボラのゼネコン、『ワアド』による戦後復興」(中東レポート)	「Asahi 中東マガジン」朝日新聞社 2011年4月15日	2011年4月
「シリア反政府デモ:ムスリム同胞団動き出す」(中東レポート)	「Asahi 中東マガジン」朝日新聞社 2011年5月9日	2011年5月
「レバノン新内閣:『静かなる革命』で親シリアに転換」(中東レポート)	「Asahi 中東マガジン」朝日新聞社 2011年6月28日	2011年6月
<講演>		
「『中東民主化』とイスラーム主義運動」	西宮東高校開放講座木曜講座「民主化大砂塵」なるお文化ホール 2011年9月29日	2011年9月
「東アラブ地域における『対テロ戦争』の10年:レバノン国家と『第二の暴力装置』の位相」	関西平和問題研究会 ラボール京都 2011年10月23日	2011年10月
「中東のエネルギー政治と市民社会:2011年『アラブの春』への一視座」	立教大学法学部シンポジウム「原発・エネルギー政治と市民社会:日本・ドイツ・中東の選択」(科学研究費補助金基盤研究A「広域アジアの市民社会構築とその国際政治的課題」、科学研究費補助金基盤研究B「マルチレベル・ガバナンス化するヨーロッパの民主的構造変化の研究」の共催) 立教大学 2011年11月27日	2011年11月
<その他>		
「中東革命の行方は」	MBS ラジオ「たねまきジャーナル」 毎日放送 2011年3月2日	2011年3月

高橋 伸彰

<著書>

- | | | |
|----------------|---|---------|
| 「世界の中の日本経済」 | 奥田宏司ほか編著
『エティック国際関係学』
第12章 229-246頁 東信堂 | 2011年3月 |
| 『日本は変わるか』（共編著） | 大久保史郎ほか 法律文化社 | 2011年3月 |

<論文>

- | | | |
|------------------------|--|----------|
| 「TPPより地球の掟」 | 『TPPと日本の論点（農文協
ブックレット2）』農文協
110-115頁 | 2011年4月 |
| 「『災後』の復興に胚胎する脱成長の地域再生」 | 『生活経済政策』
2011年11月号
生活経済政策研究所 3-6頁 | 2011年11月 |

<書評>

- | | | |
|-----------------------|---|----------|
| 「創業の活発化による中小企業の集積を提唱」 | 清成忠男著
『地域創生への挑戦』
週刊東洋経済 2011.2.12号 | 2011年2月 |
| 「第三の知的冒険で示す成長病は没落への道」 | 水野和夫著『終わりになき危機
君はグローバリゼーションの
真実を見たか』
週刊東洋経済 2011.10.8号 | 2011年10月 |
| 「精読に誘う『資本論』読破の友」 | デヴィッド・ハーヴェイ著
『<資本論>入門』
週刊東洋経済 2011.11.5号 | 2011年11月 |
| 「政策転換に向けて幸福の実証研究を促す」 | デレック・ボック著
『幸福の研究』 週刊東洋経済
2011.12.24-31号 | 2011年12月 |

<その他文筆活動>

- | | | |
|-------------------------|----------------------------------|----------|
| 「TPP参加問題 農業問題に矮小化するな」 | 京都新聞 2011年01月07日
(朝刊「私論公論」) | 2011年1月 |
| 「重商主義でデフレ定着 スミスの批判から学ぶ」 | 北海道新聞 2011年2月20日
(朝刊「現代読書灯」) | 2011年2月 |
| 「社会の危機に乘じ改革 利権狙う強欲さ正当化」 | 北海道新聞 2011年10月16日
(朝刊「現代読書灯」) | 2011年10月 |
| 「各国に広がる反格差」 | 『各自核論』北海道新聞
2011年11月25日 | 2011年11月 |

竹内 隆夫

<調査報告>

- | | | |
|------------------------------|---|---------|
| 「東北タイ農村の持続可能性—伝統と変容からみえるもの—」 | 『東アジアにおける「地方的
世界」の基層・動態・持続可
能な発展に関する研究』 | 2011年3月 |
|------------------------------|---|---------|

平成 19 年度～平成 22 年度科学研究費補助金（基盤研究 A）研究成果報告書
271-289 頁 神戸大学

龍澤 邦彦

<学会発表>

「国際機構と国家主権の制限 EU の場合」 憲法学会報告 2011 年 5 月

<調査報告>

「欧米の国際宇宙協力」 Jaxa 宇宙活動研究会報告書 2011 年 5 月

中川 涼司

<論文>

「中国対外政策の新段階—国際秩序への適応と新秩序創造—」 『立命館国際地域研究』 第 33 号 29-51 ページ 立命館大学国際地域研究所 2011 年 3 月

「中国『党国家体制』論の意義と課題」 『新しい歴史学のために』 第 278 号 26-36 ページ 京都民科歴史部会 2011 年 5 月

「中国対外経済政策決定過程研究の新動向および米中経済交渉議題の変化」 『立命館国際研究』 第 24 巻 1 号 101-126 ページ 立命館大学国際関係学会 2011 年 6 月

「中国対外経済政策の新段階と政策決定主体、交渉チャンネル、政策指向性の変化」 『立命館国際地域研究』 第 34 号 127-157 ページ 立命館大学国際地域研究所 2011 年 10 月

<その他文筆活動>

私論公論「TPP 交渉参加 構造的変化とらえ議論を」 京都新聞 朝刊 2011 年 11 月 25 日 2011 年 11 月

中川 亮平

<研究発表>

「日米保険業者の中国保険市場参入」 日米中政治経済研究会 立命館大学国際地域研究所主催 2011 年 6 月 25 日 2011 年 6 月

「東日本大震災後の日本経済」 2011 年度第 2 回東アジア専門家会議 上海社会科学院部門経済研究所 2011 年 8 月 1 日 2011 年 8 月

<講演>

“Japan’s Economic Recovery after 3.11” Plenary Session on Disaster Recovery, United States-Japan Leadership Program 2011 Annual Meeting, 2011 年 7 月

2011年7月18日

<その他の研究活動>

「震災後の日本経済と地域」(討論者) 日本経済が直面する課題に大震災と原発事故が与えた影響—財政危機と地域再生の視点から— 立命館未来プロジェクト第5回フォーラム/国際地域研究所 2011年12月2日 2011年12月

中達 啓示

<著書>

『中国 WTO 加盟の政治経済学—米中時代の幕開け—』 早稲田大学出版部 2011年1月

中戸 祐夫

<著書>

"Security Dynamics in Northeast Asia: Emerging Confrontation between U.S.-ROK-Japan vs. China-Russia-DPRK," U.S.-China Relations and Korea Unification" Korea Institute for National Unification, pp.37-61 2011年11月

<論文>

「北朝鮮の対外行動に関する一考察—延坪島砲撃事件を事例として—」 『코리아研究』 第2号 45-57頁 2011年2月

「関与 (engagement) からみる李明博政権の対北朝鮮政策—包容政策と相生共栄政策の比較検討—」 『東洋文化研究』 第13号 339-357頁 2011年3月

<研究発表>

「オバマ政権の対北朝鮮政策」 北朝鮮は崩壊するか—韓国政府の対北政策を検証する 2011年6月10日 2011年6月

「韓国から見る南北関係」 東アジア分断国家における「共生」とは 2011年9月13日 2011年9月

「米国産牛肉市場開放の政治経済学—米国の市場開放圧力に対する日韓の対応比較」 北東アジア学会 第17回学術研究大会 2011年10月2日 2011年10月

「北朝鮮の攻撃的な対外行動に対する一考察—第2次核実験を事例として—」 2011年度研究大会日本国際政治学会平和研究分科会 2011年11月12日 2011年11月

「日本の対北朝鮮対応型関与 (responsive engagement) 再考—自主外交論、属国論、核保有論を超えて—」 分断・統一・平和の新しい想像力 2011年12月13日 2011年12月

中本 真生子

<論文>

- 第9章「ブルターニュとアルザス」(2のアルザス担当) 佐藤彰一、中野隆生編 『フランス史研究入門』 274～283頁 山川出版社 2011年11月

西村 智朗

<論文>

- 「遺伝資源へのアクセスおよび利益配分に関する名古屋議定書—その内容と課題—」 『立命館法学』 333・334号 2565-2593頁 立命館大学法学会 2011年3月

原 毅彦

<論文>

- 「失われたアルカディア—世紀末のレドゥクション」 高知尾仁編 『人と表象』 189-220頁 悠書館 2011年3月31日 2011年3月

- 「[文化]とは何だろう」 『エティック国際関係学』 43-62頁 東信堂 2011年3月31日 2011年3月

<著書>

- 『エティック国際関係学』(共編著) 東信堂 2011年3月31日 2011年3月

星野 郁

<論文>

- 「金融・経済危機とEU経済・通貨統合の行方」 福田耕治編 『多元化するEUガバナンス』 早稲田大学現代政治経済研究所研究叢書 35 早稲田大学出版部 2011年10月

<講演>

- 「ユーロと世界経済危機」 早稲田大学日欧研究機構・EUIJ早稲田共催 早稲田大学大隈小講堂 2011年6月24日 2011年6月

- 「ギリシャ危機とユーロの行方」 立命館大学土曜講座 立命館大学衣笠キャンパス末川記念館 2011年12月10日 2011年12月

本名 純

<著書>

- “Rebuilding: Lessons from Aceh” In Jeff Kingston, ed., 2011年5月

	<i>Tsunami: Japan's Post – Fukushima Future</i> , Foreign Policy, pp.176 – 180	
「インドネシア——民主化時代のイスラーム政治」	山影進・広瀬崇子編『南部アジア』世界政治叢書7 ミネルヴァ書房 95–111 ページ	2011年11月
<論文>		
“Japan and Responsibility to Protect: Cooping with Human Security Diplomacy”	Paper presented at Dissemination Meeting/ Policy Roundtable on the Responsibility to Protect (RtoP), organized by Center for Non-Traditional Security Studies, Nanyang Technological University, Singapore, and hosted by JICA Reserch Institute, 26 January 2011	2011年1月
<研究発表>		
“Japan and the Responsibility to Protect: Cooping with Human Security Diplomacy”	Presented at Dissemination Meeting/Policy Roundtable on the Responsibility to Protect (RtoP), organized by Center for Non-Traditional Security Studies, Nanyang Technological University, Singapore, and hosted by JICA Research Institute, 26 January 2011	2011年1月
“Security Sector Partnership between Japan and Indonesian in the Age of ASEAN Integration”	RCAPS Seminar “Locating Indonesia’s Role in the Asia-Pacific’s Economy and Security Dynamics,” Ritsumeikan Center for Asia Pacific Studies, APU, July 15, 2011	2011年7月
“Rebuilding: Lessons from Aceh, Indonesia”	At international conference, “New Agenda for Peace Research in the Asia-Pacific,” organized by Asia-Pacific Peace Research Association, at Ritsumeikan University, Kyoto, October 15, 2011	2011年10月
“Politics of Post-Tsunami Recovery: Lessons from Aceh, Indonesia”	At Special Session organized by Japan Association of Asian Studies, “Disaster Relief Cooperation among Asian Nations,” at Asian Economic Community Forum 2011, Incheon, South Korea, 3 November 2011	2011年11月

<講演>

「グローバル化時代のアジアにおける越境犯罪」	愛知県警国際教養セミナー 2011年1月28日	2011年1月
“Globalization and the Evolving Transnational Crime in Southeast Asia”	海上保安大学「アセアン地域海上安全保安能力強化研修」 2011年3月3日	2011年3月
「東南アジア諸国の概況と日本の警察の国際支援—越境犯罪の実態から考える」	警察大学校国際協力課程 2011年5月17日	2011年5月
「東南アジアから考える」	神戸市シルバーカレッジ講演 2011年6月17日	2011年6月
“Memperdalam Kerjasama antara Indonesia dan Jepang di Bidang Politik dan Keamanan”	Presentation at the Independence Day Symposium, “Indonesia: The New Rising Star in the Global World,” organized by Consulate General of the Republic of Indonesia in Osaka, 3 August 2011	2011年8月
「国境を越える犯罪の実態と動向—東南アジアから考える」	海上保安大学校 2011年12月1日	2011年12月
“Globalization and the Transnational Crime in Southeast Asia”	JICA「アセアン海域海上安全保全能力強化研修」、海上保安協会「アジア海上保安初級幹部研修」海上保安大学 2011年12月2日	2011年12月
<その他文筆活動>		
「ことばの深層 テロリズム」	『外交』Vol.9 pp.146-149	2011年9月
「ユドヨノと国軍の新たな関係」	『Indonesia Alternative Information』No.126	2011年11月
<その他>		
“Transforming the Indonesian Armed Forces: Prospects and Challenges”	International Workshop “Doctrinal Transformation and Manpower Planning” (司会・コメンテーター) organized by Indonesia Programme, S Rajaratnam School of International Studies, Nanyang Technological University, Singapore, 24 November 2011	2011年11月

益田 実

<著書>

『エティック国際関係学』（共著）	163-171頁担当 東信堂	2011年3月
------------------	----------------	---------

<論文>

- | | | |
|---------------------------------------|--|----------|
| 「ヨーロッパ統合の歴史過程と東アジア—過去110年の経験は何を語るか?—」 | 『立命館国際地域研究』
第34号 37-58頁
立命館大学国際地域研究所 | 2011年11月 |
|---------------------------------------|--|----------|

松下 洸

<論文>

- | | | |
|---|---|----------|
| 「民主的ローカル・ガバナンスとシナジー型「国家—市民社会」関係（下）——インド・ケーララ州が提起する課題」 | 『立命館国際研究』
第23巻3号 63-105頁
立命館大学国際関係学会 | 2011年3月 |
| 「民主主義の民主化と越境する市民社会/社会運動」 | 佐藤 誠他編『エティック国際関係』123-142頁
東信堂 | 2011年3月 |
| 「インド・ケーララにおけるガバナンス構築と社会運動（上）——「政治社会—市民社会」関係の視点から——」 | 『アジア・アフリカ研究』
第51巻第2号 1-31頁
アジア・アフリカ研究所 | 2011年4月 |
| “Beyond the Neoliberal Globalization: Reflections on Democratizing Democracy and the Multilayered Structure of Governance”, | 『立命館国際研究』
第24巻1号 pp.127-146
立命館大学国際関係学会 | 2011年6月 |
| 「インド・ケーララにおけるガバナンス構築と社会運動（中）——「政治社会—市民社会」関係の視点から——」 | 『アジア・アフリカ研究』
第51巻第4号 27-47頁
アジア・アフリカ研究所 | 2011年10月 |

<シンポジウム報告>

- | | | |
|---|--|---------|
| 『アジア・アフリカ研究所創立50周年記念シンポジウム—今、AALAをどうとらえるか—』 | 「途上国は新自由主義型グローバル化を超えられるか—途上国政治研究の課題」
明治大学リバティータワー
2011年5月21日 | 2011年5月 |
|---|--|---------|

<講演>

- | | | |
|--------------------------------------|--|----------|
| 「グローバル化時代における途上国の現在と可能性—国家・開発・市民社会—」 | 立命館大阪オフィス講座
立命館大阪オフィス
2011年11月9日 | 2011年11月 |
|--------------------------------------|--|----------|

松田 正彦

<論文>

- | | | |
|---|---|-------|
| “Intensification level of rice farming in Myanmar: Implication for its sustainable development” | <i>Environment, Development and Sustainability</i> 13 (1): 51-64. | 2011年 |
|---|---|-------|

<学会発表>

- | | | |
|----------------------------|-----------------------------|---------|
| 「サイクロン・ナルギスによる稲作被害とその回復過程」 | 日本熱帯農業学会
(第110回講演会) 信州大学 | 2011年9月 |
|----------------------------|-----------------------------|---------|

<研究発表>

- | | | |
|--|--|-----------------|
| <p>“Agricultural systems in the central dry zone of Myanmar: Indigenous strategy of crop farming for limited and uncertain rainfall”</p> | <p>International Seminar of MOAI “Agriculture and Rural Development in Myanmar” Department of Agricultural Planning, Ministry of Agriculture and Irrigation (MOAI), Nay Pyi Taw, Myanmar</p> | <p>2011年2月</p> |
| <p>“Intensification level of rice farming in Myanmar: Implication for its sustainable development”</p> | <p>International Seminar of MOAI “Agriculture and Rural Development in Myanmar” Department of Agricultural Planning, Ministry of Agriculture and Irrigation (MOAI), Nay Pyi Taw, Myanmar</p> | <p>2011年3月</p> |
| <p>「ミャンマー中央乾燥平原の農業はいかに不安定か？」</p> | <p>ミャンマー開発研究会 国際協力機構 (JICA) ミャンマー事務所</p> | <p>2011年3月</p> |
| <p>「ミャンマー・シャン州一産業にみる抵抗戦略」</p> | <p>科学研究費補助金プロジェクト研究会「『大国』と少数民族—東南アジア大陸部山地における中国ヘゲモニー論を超えて」 京都大学</p> | <p>2011年4月</p> |
| <p>「ビルマのタバコとシャンのタナベツ—紫煙がつなぐ管区ビルマと少数民族山地」</p> | <p>国立民族学博物館共同研究会「プラント・マテリアルをめぐる価値づけと関係性」第7回研究会 国立民族学博物館</p> | <p>2011年10月</p> |

南川 文里

<著書>

- | | | |
|---|---|----------------|
| <p>「移民、エスニシティ、多文化社会」</p> | <p>奥田宏司ほか編『エティック国際関係学』143-161頁 東信堂</p> | <p>2011年3月</p> |
| <p>「世代の言葉でエスニシティを語る：日本人移民はいかに『日系アメリカ人』になったのか」</p> | <p>日本移民学会編『移民研究と多文化共生』104-121頁 御茶の水書房</p> | <p>2011年6月</p> |

<論文>

- | | | |
|--|---|----------------|
| <p>“The Japanese American ‘Success Story’ and the Intersection of Ethnicity, Race, and Class in the Post-Civil Rights Era”</p> | <p>The Japanese Journal of American Studies, 22 pp.193-212 日本アメリカ学会</p> | <p>2011年6月</p> |
|--|---|----------------|

<研究発表>

- | | | |
|---|---|----------------|
| <p>“Vernacularizing Racism: Japanese Immigrants and the Language of Race”</p> | <p>シンポジウム「日系／アジア系アメリカ人の人種表象」 京都大学東京オフィス 2011年1月8日</p> | <p>2011年1月</p> |
|---|---|----------------|

“Vernacular Representation of Race and the Making of an Ethno-racial Community of Japanese in Los Angeles”

International Workshop:
Japanese and Asian
Americans: Racializations
and Their Resistances,
University of California,
Los Angeles, CA, USA
2011年10月13日・14日

2011年10月

南野 泰義

<論文>

「1998年「ベルファスト和平合意」の構造（1）」

『立命館国際研究』
第24巻第2号 pp.101-120
立命館大学国際関係学会

2011年10月

文 京洙

<論文>

「100年の葛藤を超えて——戦後日韓関係の歩みと相互認識」

『アジア・アフリカ研究』
第51巻第1号 10-27頁
アジアアフリカ研究所

2011年1月

「国際社会の中の東アジアと日本」

佐藤誠, 奥田宏司, 原毅彦,
文京洙編『エティック国際関
係学』247-267頁 東信堂

2011年3月

「『西欧の衝撃』が加速させた日本と朝鮮の確執」

『図説・大日本帝国の興亡第
1巻 建国と健軍』114-
119頁 学研パブリッシング

2011年8月

<調査報告>

韓国社会的企業調査報告（他の2名との共同執筆）

日本希望政策所

2011年3月

<書評>

「国際高齢学会日本支部編『在日コリアン辞典』明石書店」

植民地文化研究10号
175-177頁 植民地文化学会

2011年7月

「林茂澤著『在日韓国青年同盟の歴史』新幹社」

図書新聞 図書新聞社

2011年11月

森岡 真史

<論文>

「近代工業化のあゆみと南北問題」

『エティック国際関係学』
東信堂

2011年3月

「社会主義の歴史と未来—科学・闘争・規範」

『季刊経済理論』
第48巻1号 36-38頁
経済理論学会

2011年4月

「ソ連社会主義の経験と教訓」

『経済科学通信』
第125号 43-49頁
基礎経済科学研究所

2011年4月

立命館国際研究 24-3, March 2012

- 「労働の権利について（リブライ）」 『経済科学通信』 2011年7月
第126号 131頁
基礎経済科学研究所
- <学会発表>
- 「利子の動態説について—シュンペーター循環論再考」 経済理論学会全国大会 2011年9月
立教大学 2011年9月17日
- 「社会主義の歴史と残された可能性」 社会主義理論学会「ソ連崩壊
20年シンポジウム」 2011年11月
明治大学 2011年11月6日
- 山下 範久
- <著書>
- 「ウォーラーステイン『史的システムとしての資本主義』」、「ボランニー『大転換』」、「ローゼンバーク『市民社会の帝国』」（共著） 土佐弘之編『基本の30冊
グローバル政治理論』 2011年6月
pp. 74-79, 80-86, 87-92
人文書院
- <論文>
- 「ポスト・リオリエント 10・埋め込まれた自由主義（後編）」 『季刊 at プラス』 2011年2月
第07号 pp.170-179
太田出版
- <翻訳>
- エリック・ミラン『資本主義の起源と「西洋の勃興」』 Eric Mielants, *The Origins of Capitalism and the "Rise of the West"* (Temple University Press, 2007) の全訳
327ページ 藤原書店 2011年3月
- <書評>
- 「資本主義から市場社会へ—『北京のアダム・スミス』に寄せて」 ジョヴァンニ・アリギ 2011年4月
『北京のアダム・スミス』
付録 pp. 589-621 作品社
- 「書評 S・N・アイゼンシュタット『日本—比較文明的考察』」 『比較文明』 第27号 2011年11月
pp. 186-189 行人社
- <研究発表>
- “Unthinking Hegemonic Cycles” シンガポール国立大学東南アジア研究センター（ナーランダ・シュリーヴィジャヤ・センター）におけるワークショップ
Empires and Networks: Maritime Asian Experience 9th to 19th Centuries
2011年2月22日 2011年2月

山田 人士

<論文>

- 「Second Life 仮想空間での言語学習の可能性 ～ Immersive Learning の事例紹介～」 『言語科学研究ワーキングペーパー』 pp.45－pp.48 立命館大学大学院言語教育情報研究科 2011年10月
- 「音声分析ソフトを利用した音声実験の試み ～日・中比較対照～」 『言語科学研究ワーキングペーパー』 pp.49－pp.62 立命館大学大学院言語教育情報研究科 2011年10月

<講演>

- 「日本語教育と異文化理解」 (財) 京都国際文化協会 2011年11月1日 2011年11月

山根 和代

<翻訳>

- ベルタ・フォン・ズットナー著『武器を捨てよ』(和訳・共訳) 上巻：286頁 下巻：302頁 新日本出版社 2011年6月

<学会発表>

- “Making Asia Pacific Network of Museums for Peace” Asia Pacific Peace Research Association 立命館大学国際平和ミュージアム 2011年10月

<研究発表>

- 「東京大空襲戦災資料センターの平和教育について」 平和博物館国際会議 バルセロナ国際平和資料センター 2011年5月

<展示(展示物の和訳)、講演会>

- Bertha von Suttner に関する展示英国ブラッドフォード大学 Dr. Peter van den Dungen の講演会「ベルタ・フォン・ズットナー平和博物館の創設について」の組織, 原稿和訳 国際平和ミュージアム 2011年8月

<その他文筆活動>

- 「二つの祖国」「未だに続く空襲」「杉原千畝氏に救われたあるユダヤ人の生涯」 『ひまわり』雲母会員エッセイ集第7号ひまわりの会 2011年4月
- 「イギリスの博物館における空襲の展示について」上 『雲母』第45号 雲母の会 2011年5月
- 「イギリスの博物館における空襲の展示について」下 『雲母』第46号 雲母の会 2011年11月

<その他>

- 平和のための博物館国際会議及びベルタ・フォン・ズットナー展について 平和のための博物館市民ネットワーク交流会 埼玉県丸木美術館 NGOでの報告 2011年11月

若菜 マヤ (Maya Higashi Wakana)

<学会発表>

- | | | |
|--|---|---------|
| “Fashioning the Self in Wharton’s <i>The Age of Innocence</i> .” | 42 nd NEMLA Convention.
New Brunswick, New Jersey. April 7 – 10, 2011. | 2011年4月 |
| “A Microsociological Analysis of Henry James’s ‘Paste’ (1899).” | The Fifth International Conference of the Henry James Society, “Transforming Henry James.” John Cabot University, Rome, Italy. July 7 – 10, 2011. | 2011年7月 |

TAN, Boon Hwee Stan

<論文>

- | | | |
|--|---|---------|
| “Book Review of FARMING WITH FIRE AND WATER: The Human Ecology of a Composite Swiddening Community in Vietnam’s Northern Mountains.” | Pacific Affairs, Kyoto Area Studies on Asia, V. 18. Edited by Trần Đức Viên, A. Terry Rambo, Nguyễn Thanh Lâm; with the assistance of Neil L. Jamieson and Stephen J. Leisz. Kyoto: Kyoto University Press; Melbourne, Vic.: Trans Pacific Press; Portland, OR: distributed by International Specialized Book Services, 2009. 84 – 2 pp.386 – 387 | 2011年6月 |
|--|---|---------|

<研究発表>

- | | | |
|-------------------------------|---|---------|
| “Kachin Life Stories” Seminar | Presenter & Co-Organizer with the Ritsumeikan Gender Studies Group, Ikuyukan, Kinugasa Campus, Ritsumeikan University, Kyoto, Japan, 20 June 2011 | 2011年6月 |
|-------------------------------|---|---------|

<その他>

- | | | |
|-----------------------------------|--|---------|
| “Kachin Motherhood Symposium (1)” | Co-Organizer with the Singapore Kachin Baptist Church, Bethesda Chapel, Singapore, 26 June and 3 July 2011 | 2011年6月 |
|-----------------------------------|--|---------|

HATCHER, Pascale Laura

<研究発表>

- | | | |
|---|---|---------|
| “The World Bank Group and New Mining Regimes in Southeast-Asia” | 52 nd ISA Annual Convention, Panel “Normative Authority of International Organisations | 2011年3月 |
|---|---|---------|

	and Unforeseen Local Political Responses” Montreal, Canada. 16 March 2011	
“Taming the Risks: The World Bank Group and New Mining Regimes in Asia”	New Approaches to Building Markets in Asia (Lee Kuan Yew School of Public Policy, National University of Singapore) 17 April 2011	2011年4月
“Casting the New Rules of Engagement: The World Bank Group & the Politics of Mining in Papua New Guinea”	Paper prepared for the international conference “Mining & Mining Policy in the Pacific: History, Challenges and Perspectives”. Noumea, New Caledonia. 22 November 2011	2011年11月
BHANDARI, Surendra Raj		
< 論文 >		
“U.S. Trade Policy and The Doha Round Negotiations” (共編著)	Ritsumeikan Annual Review of International Studies Vol.10 pp.71 – 93 立命館大学国際関係学会 共編著 Jay Kalaphake	2011年12月
“The Politics of Doha Round: A Crisis in the Offing”	DILA International Conference Proceedings pp.1 – 21	2011年
“State Practice of Nepal”	Asian Yearbook of International Law Vol.XV	2011年
“LDC’s Accession to the WTO: Should Doha Round Negotiations Allow LDCs to Invoke Article XI.2 of the WTO Agreement?”	Estey Center Journal of International Trade Law and Policy Vol.11 pp.403 – 416	2011年
“A Contemporary Account of International Trade and Agriculture in Nepal: Effects and Prospects in the Context of Nepal’s Membership to the WTO”	CITA Working Paper 2, The University of Kansas, School of Law, USA	2011年
“The Nature of Rules”	SSRN	2011年
HAYES Blake Elaine		
< 著書 >		
“Genius Japanese-English Dictionary, Third Edition” (multiple authors)	Taishukan	2011年
< 研究発表 >		
Featured Presentation “Racialized and Gendered	Conference presentation :	2011年11月

立命館国際研究 24-3, March 2012

Hiring Practices : Egalitarian Ideologies and Affirmative Action.”

JALT National Conference,
19 November 2011

Conference Panel “Colouring the Ivory Tower : Desperately Seeking Diversity and Equality in Japanese Academia”

Invited Panelist : JALT
National Conference,
19 November 2011

2011 年 11 月

MOOREHEAD, Robert Steven

< 著書 >

“Remedial Language Education and Citizenship: Examining the JSL Classroom as an Ethnic Project”

Language and Citizenship
in Japan pp 98 – 116.
Routledge Press

2011 年 11 月

WASSERMAN, Michel

< 論文 >

“De la Serra des Orgues au Théâtre des Champs-Élysées”

Bulletin de la Société Paul
Claudel

2011 年 3 月

< 書評 >

L'Oiseau Noir, numéro 16

Bulletin de la Société Paul
Claudel

2011 年 12 月